

福岡県の最近の経済動向

福岡県の景気 | 緩やかに拡大しつつある

福岡県の景気は、生産活動が高水準で推移しているほか、個人消費についても着実に回復している状況にある等、総じてみると緩やかに拡大しつつあります。

公共工事は2ヵ月ぶりに前年を下回ったものの、生産活動は高水準で推移しており、個人消費についても、飲食料品や、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、着実に回復しています。また、住宅建設も2ヵ月連続で前年を上回りました。

(諸隈 あきこ)

1. 生産活動 | 高水準で推移しているが、一部に弱めの動きがみられる

11月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は113.5と前月比2.6%低下しました。

生産は高水準で推移しているものの、一部自動車メーカーが無資格検査問題を受けて国内向け車両の生産を一時停止したこと等により輸送機械が低下する等、一部に弱めの動きがみられます。

■福岡県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)



2. 個人消費 | 着実に回復している

12月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比1.6%増の758億円となりました。

歳末商戦で飲食料品が好調であったほか、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、個人消費は着実に回復しています。

■福岡県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





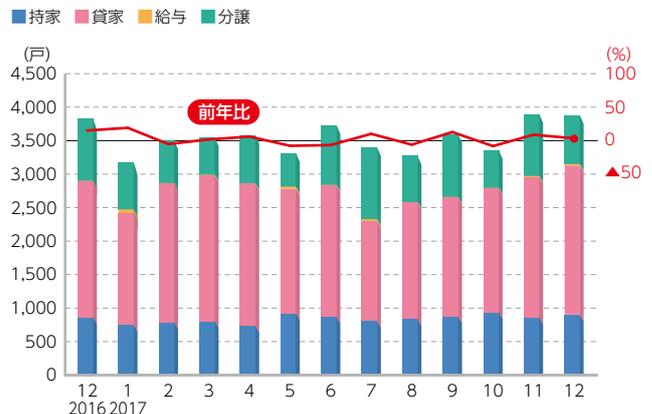
3.住宅建設 | 2ヵ月連続で前年を上回る

12月の新設住宅着工戸数は、前年同月比1.2%増の3,907戸となりました。

「分譲(マンション)」が前年を下回ったものの、「持家」「貸家」「給与」「分譲(戸建)」が前年を上回り、全体でも2ヵ月連続で前年を上回りました。

福岡県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



4.公共工事 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

12月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比3.1%増の837件、金額が同17.1%減の239億円となりました。

発注者別では、基地滑走路整備土木工事の大型案件があった「国」等が前年を上回りましたが、「独立行政法人等」「市町村」「その他公共的団体」が前年を下回り、全体でも2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

福岡県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 4ヵ月連続で前年を上回る

12月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比52.4%増の32件、負債総額は約96億円となりました。

ホテルで約68億円の大型倒産が発生したほか、鉄鋼製品製造加工業で6億円の倒産が発生するなど、倒産件数、負債総額ともに前年を上回りました。

福岡県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



熊本県の最近の経済動向

熊本県の景気 | 熊本地震からの復興が続くなかで、回復の動きが続いている

熊本県の景気は、熊本地震からの復興が続くなかで、回復の動きが続いています。

公共工事は4ヵ月ぶりに前年を下回ったものの、生産活動は電子部品・デバイスやはん用・生産用機械が上昇する等、回復の動きが続いており、個人消費についても、飲食料品や、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、回復の動きが続いています。また住宅建設も3ヵ月ぶりに前年を上回りました。

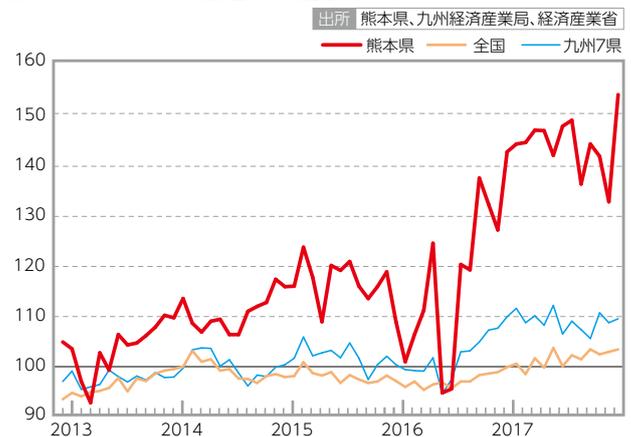
(諸限 あきこ)

1.生産活動 | 回復の動きが続いている

11月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は155.1と前月比16.3%上昇しました。

主要業種では、集積回路の生産が増加した電子部品・デバイスや、特殊産業機械が増産となったはん用・生産用機械が上昇する等、生産は回復の動きが続いています。

■熊本県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済、2010年=100)



2.個人消費 | 回復の動きが続いている

12月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比1.7%減の189億円となりました。

飲食料品や、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、個人消費は回復の動きが続いています。

■熊本県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



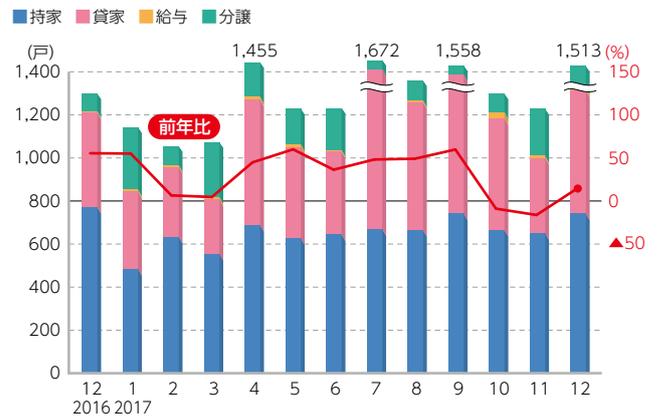
3.住宅建設 | 3か月ぶりに前年を上回る

12月の新設住宅着工戸数は、前年同月比14.6%増の1,513戸となりました。

「持家」を除く全ての項目で前年を上回り、全体でも3か月ぶりに前年を上回りました。

■熊本県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



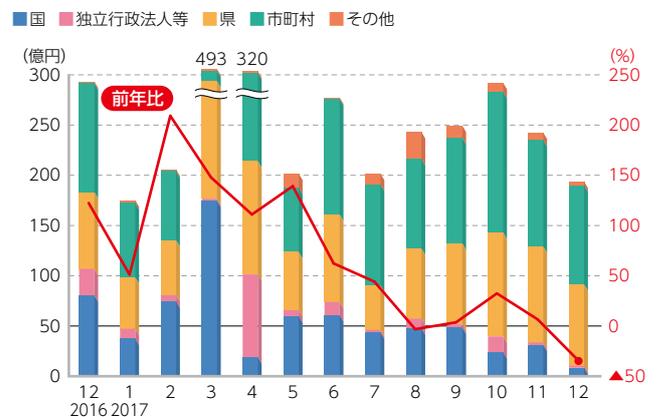
4.公共工事 | 4か月ぶりに前年を下回る

12月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比25.0%減の593件、金額が同34.2%減の197億円となりました。

発注者別では、災害関連砂防工事があった「県」等が前年を上回りましたが、「国」「独立行政法人等」「市町村」が前年を下回り、全体でも4か月ぶりに前年を下回りました。

■熊本県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



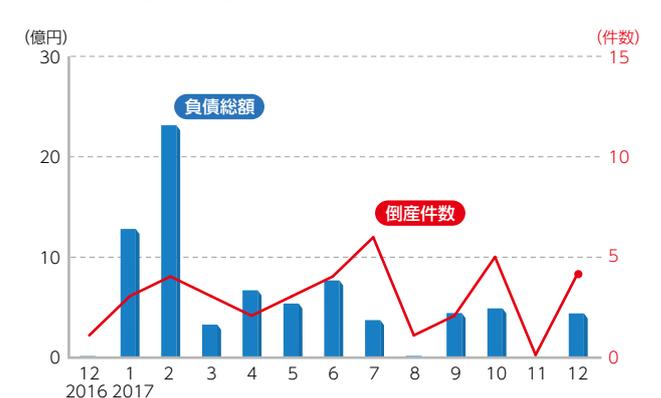
5.企業倒産 | 2か月ぶりに前年を上回る

12月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が4件、負債総額は約4億円となりました。

ガソリンスタンド2社でそれぞれ約2億円の倒産が発生するなど、倒産件数、負債総額ともに前年を上回りました。

■熊本県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



長崎県の最近の経済動向

長崎県の景気 | 底堅く推移している

長崎県の景気は、生産活動に持ち直しの動きがみられるほか、個人消費が底堅い状況にある等、総じてみると底堅く推移しています。

住宅建設は3ヵ月ぶりに前年を下回ったものの、生産活動は電気機械が上昇する等、持ち直しの動きがみられ、個人消費についても、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、底堅く推移しています。また、公共工事でも2ヵ月連続で前年を上回りました。

(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 持ち直しの動きがみられる

11月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は115.8と前月比4.2%上昇しました。

主要業種では、シリコンウエハ(半導体基板材料)の生産が減少した電子部品・デバイスは低下したものの、交流発電機が増産となった電気機械が上昇する等、生産は持ち直しの動きがみられます。

■長崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済、2010年=100)

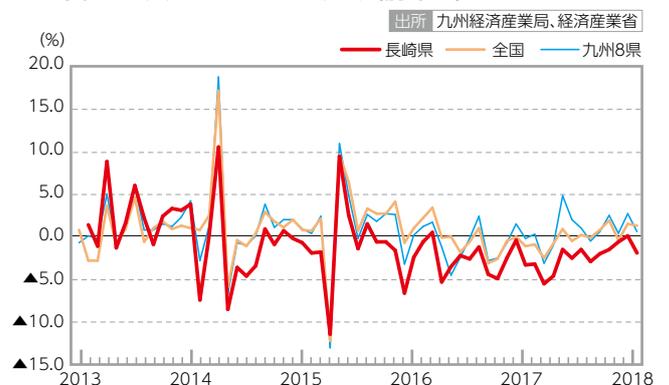


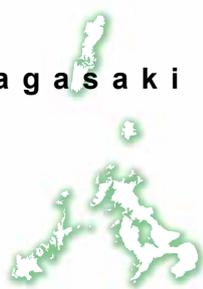
2.個人消費 | 底堅く推移している

12月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比2.0%減の117億円となりました。

衣料品の動きが鈍かったものの、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、個人消費は底堅く推移しています。

■長崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





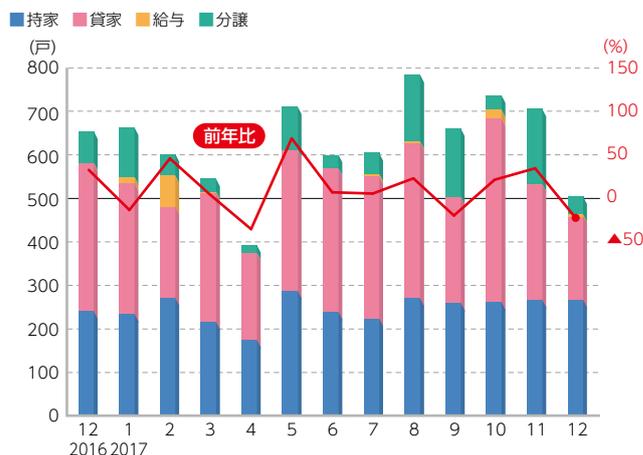
3.住宅建設 | 3カ月ぶりに前年を下回る

12月の新設住宅着工戸数は、前年同月比22.7%減の511戸となりました。

「持家」「給与」が前年を上回ったものの、「貸家」「分譲(マンション)」が前年を下回り、全体でも3カ月ぶりに前年を下回りました。

■長崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



4.公共工事 | 2カ月連続で前年を上回る

12月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比5.8%減の374件、金額が同40.1%増の134億円となりました。

発注者別では、市街地再開発事業の大型案件があった「其他公共的団体」が前年を大きく上回り、全体でも2カ月連続で前年を上回りました。

■長崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



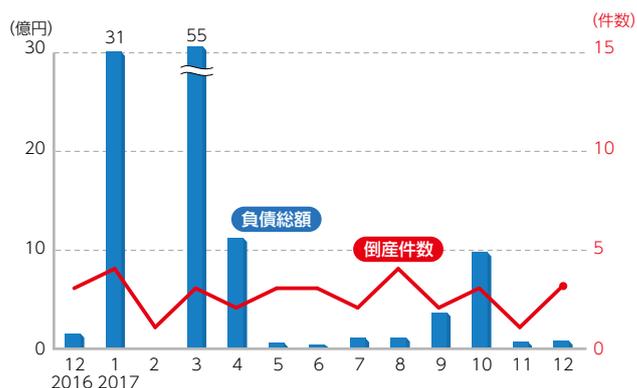
5.企業倒産 | 倒産件数、負債総額ともに低水準に抑制

12月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同数の3件、負債総額は前年同月比47.1%減の約8千万円となりました。

倒産件数、負債総額ともに低水準に抑制されています。

■長崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



佐賀県の最近の経済動向

佐賀県の景気 | 底堅く推移している

佐賀県の景気は、主要指標である生産活動と個人消費がともに底堅い状況にある等、総じて底堅く推移しています。

住宅建設は3カ月ぶりに前年を下回ったものの、生産活動は一般機械や化学が上昇する等、底堅く推移しており、個人消費についても、飲食料品や、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、底堅く推移しています。また、公共工事も3カ月連続で前年を上回りました。

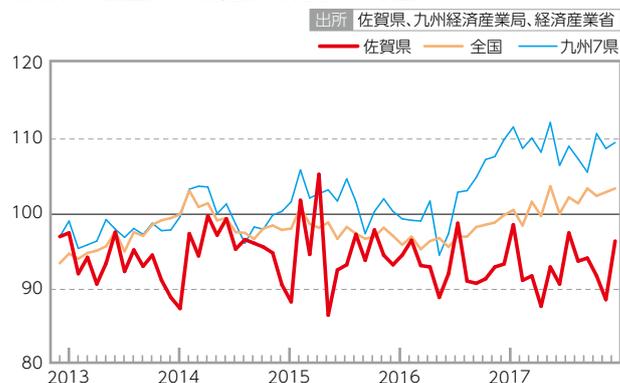
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 底堅く推移している

11月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は96.4と前月比8.9%上昇しました。

主要業種では、金属加工機械の生産が増加した一般機械や化学が上昇する等、生産は底堅く推移しています。

■佐賀県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済、2010年=100)

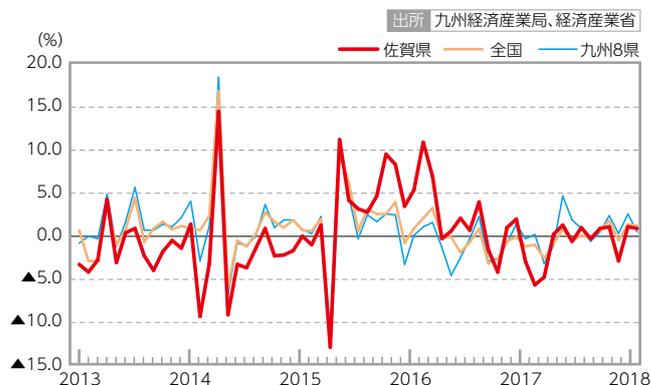


2.個人消費 | 底堅く推移している

12月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比0.9%増の71億円となりました。

歳末商戦で飲食料品が好調であったほか、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、個人消費は底堅く推移しています。

■佐賀県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





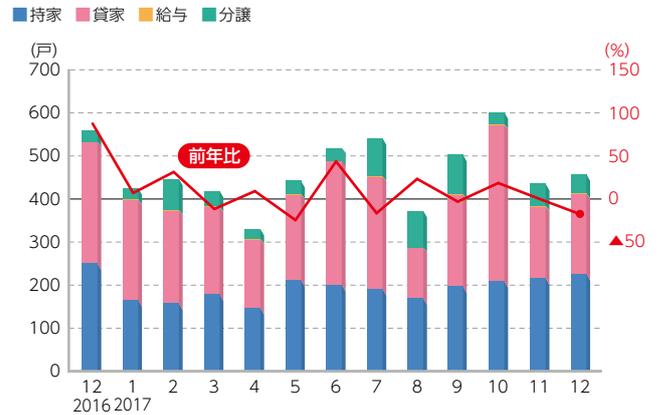
3.住宅建設 | 3カ月ぶりに前年を下回る

12月の新設住宅着工戸数は、前年同月比18.0%減の461戸となりました。

「給与」「分譲(戸建)」が前年を上回ったものの、「持家」「貸家」が前年を下回り、全体でも3カ月ぶりに前年を下回りました。

■佐賀県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



4.公共工事 | 3カ月連続で前年を上回る

12月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比8.1%減の204件、金額が同17.2%増の52億円となりました。

発注者別では、九州新幹線関連工事の大型案件があった「独立行政法人等」が前年を大きく上回り、全体でも3カ月連続で前年を上回りました。

■佐賀県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



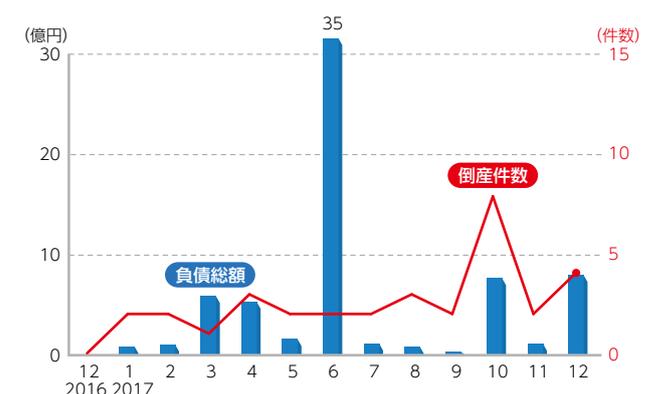
5.企業倒産 | 2カ月ぶりに前年を上回る

12月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が4件、負債総額は約8億円となりました。

焼却プラント設計・製造業と水産物加工業でそれぞれ約4億円の倒産が発生するなど、倒産件数、負債総額ともに前年を上回りました。

■佐賀県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



大分県の最近の経済動向

大分県の景気 | 底堅く推移している

大分県の景気は、主要指標である生産活動と個人消費がともに底堅い状況にある等、総じて底堅く推移しています。

住宅建設及び公共工事は2ヵ月ぶりに前年を下回ったものの、生産活動は鉄鋼が上昇する等、底堅く推移しています。また、個人消費についても飲食料品が前年を上回る等、底堅く推移しています。

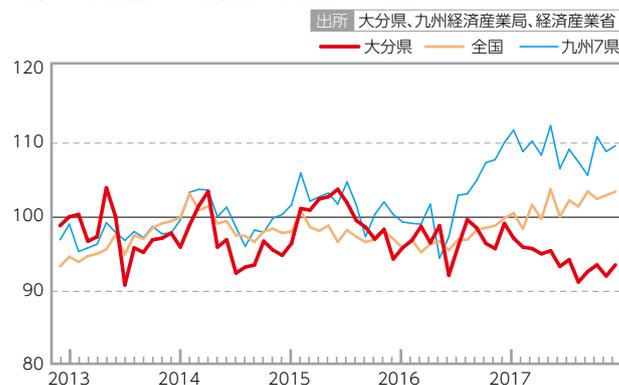
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 底堅く推移している

11月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は93.6と前月比1.6%上昇しました。

主要業種では、工業用プラスチック製品の生産が減少したプラスチック製品は低下したものの、鋼帯が増産となった鉄鋼が上昇する等、生産は底堅く推移しています。

■大分県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

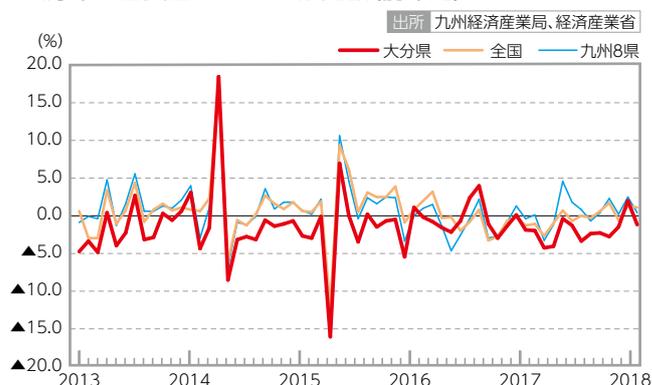


2.個人消費 | 底堅く推移している

12月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比1.1%減の125億円となりました。

衣料品の動きが鈍かったものの、飲食料品が前年を上回る等、個人消費は底堅く推移しています。

■大分県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





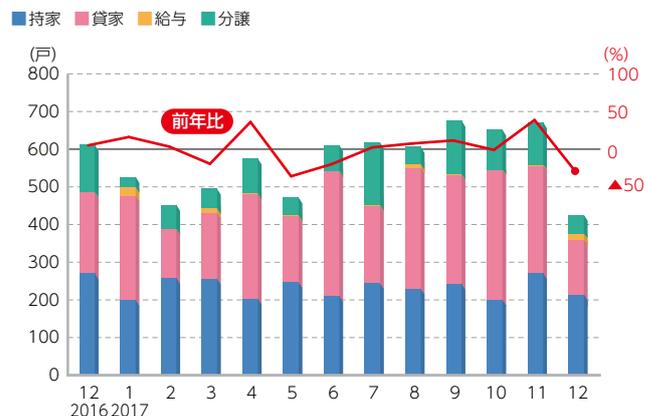
3.住宅建設 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

12月の新設住宅着工戸数は、前年同月比31.0%減の429戸となりました。

「給与」を除く全ての項目で前年を下回り、全体でも2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■大分県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



4.公共工事 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

12月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比1.0%減の417件、金額が同6.5%減の79億円となりました。

発注者別では、道路改良工事があった「県」等が前年を上回りましたが、「市町村」が前年を下回り、全体でも2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■大分県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



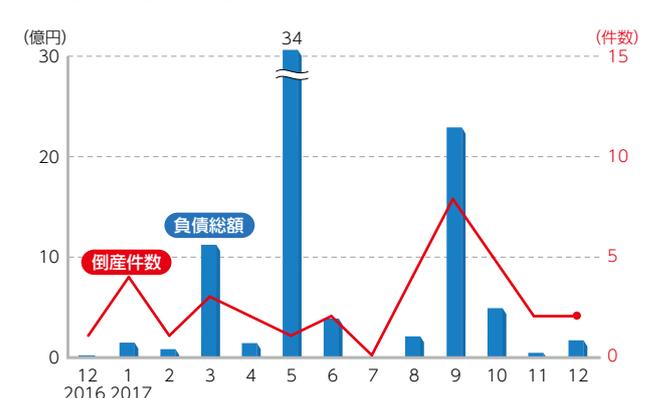
5.企業倒産 | 2ヵ月ぶりに前年を上回る

12月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が2件、負債総額は約2億円となりました。

塗装工事業で約2億円の倒産が発生するなど、倒産件数、負債総額ともに前年を上回りました。

■大分県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



宮崎県の最近の経済動向

宮崎県の景気 | 底堅く推移している

宮崎県の景気は、主要指標である生産活動と個人消費がともに底堅い状況にある等、総じて底堅く推移しています。

住宅建設及び公共工事は前年を下回ったものの、生産活動は繊維が上昇する等、底堅く推移しています。また、個人消費についても化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、底堅く推移しています。

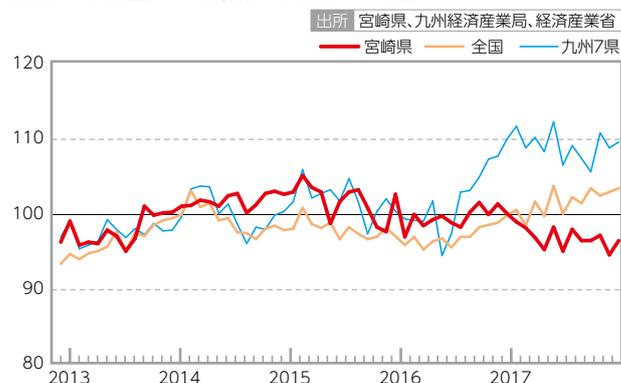
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 底堅く推移している

11月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は96.5と前月比2.0%上昇しました。

主要業種では、電子部品・デバイスが低下したものの、繊維が上昇する等、生産は底堅く推移しています。

■宮崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済、2010年=100)



2.個人消費 | 底堅く推移している

12月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比0.4%減の84億円となりました。

主力の衣料品や飲食料品は前年を下回ったものの、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、個人消費は底堅く推移しています。

■宮崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





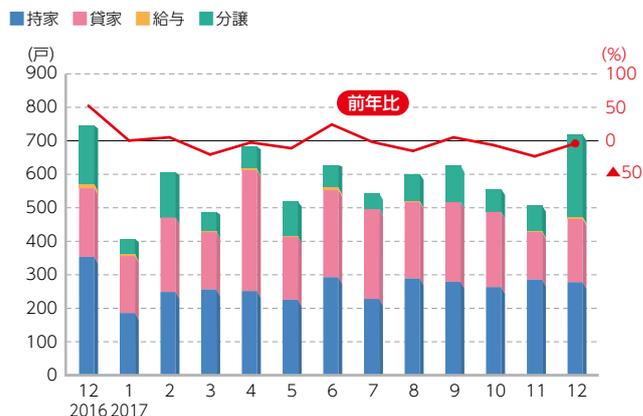
3.住宅建設 | 3カ月連続で前年を下回る

12月の新設住宅着工戸数は、前年同月比3.6%減の731戸となりました。

「分譲(マンション)」を除く全ての項目で前年を下回り、全体でも3カ月連続で前年を下回りました。

■宮崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



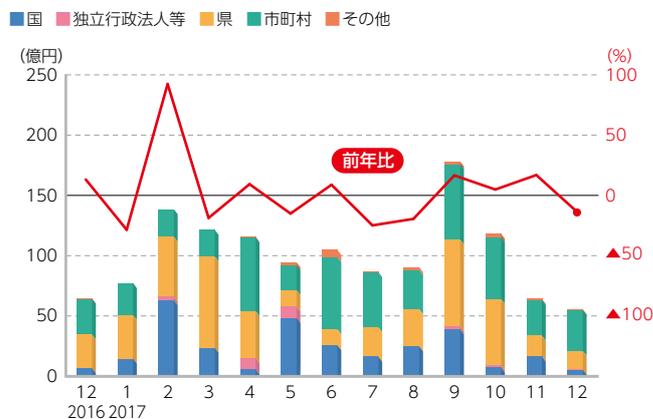
4.公共工事 | 4カ月ぶりに前年を下回る

12月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比6.5%減の419件、金額が同13.8%減の56億円となりました。

発注者別では、下水処理場設備工事があった「市町村」等が前年を上回りましたが、「国」「県」が前年を下回り、全体でも4カ月ぶりに前年を下回りました。

■宮崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



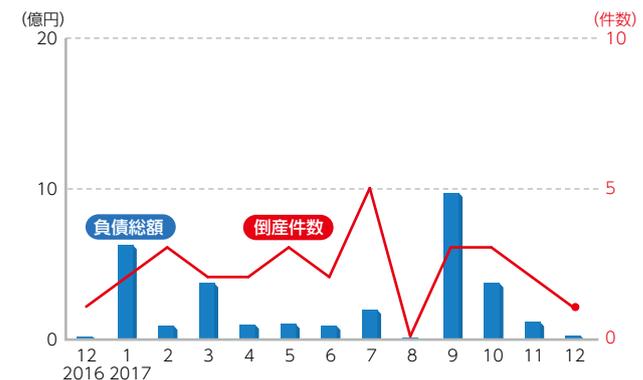
5.企業倒産 | 倒産件数、負債総額ともに低水準に抑制

12月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同数の1件、負債総額は前年同月比50.0%増の約2千万円となりました。

倒産件数、負債総額ともに低水準に抑制されています。

■宮崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



鹿児島県の最近の経済動向

鹿児島県の景気 | 底堅く推移している

鹿児島県の景気は、主要指標である生産活動と個人消費がともに底堅い状況にある等、総じて底堅く推移しています。

住宅建設は5カ月連続で前年を下回ったものの、生産活動は電子部品・デバイスが上昇する等、底堅く推移しており、個人消費についても化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、底堅く推移しています。また、公共工事も3カ月ぶりに前年を上回りました。

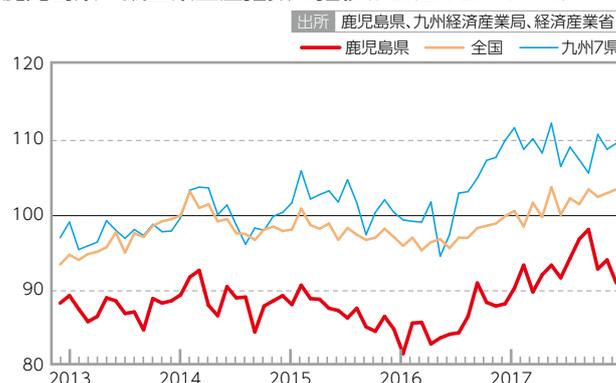
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 底堅く推移している

11月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は90.9と前月比3.3%低下しました。

主要業種では、はん用・生産用機械が低下したものの、電子部品・デバイスが上昇する等、生産は底堅く推移しています。

■鹿児島県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済、2010年=100)



2.個人消費 | 底堅く推移している

12月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比3.5%減の174億円となりました。

主力の衣料品や飲食料品は前年を下回ったものの、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、個人消費は底堅く推移しています。

■鹿児島県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



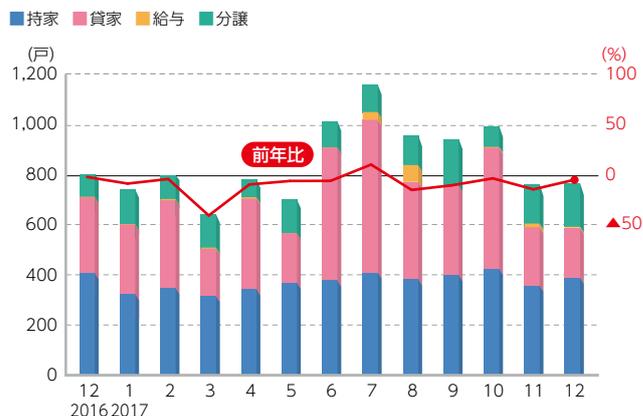
3.住宅建設 | 5ヵ月連続で前年を下回る

12月の新設住宅着工戸数は、前年同月比5.5%減の771戸となりました。

「給与」「分譲(マンション)」が前年を上回ったものの、「持家」「貸家」「分譲(戸建)」が前年を下回り、全体でも5ヵ月連続で前年を下回りました。

鹿児島県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



4.公共工事 | 3ヵ月ぶりに前年を上回る

12月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比18.1%減の564件、金額が同18.3%増の148億円となりました。

発注者別では、官舎新設工事の大型案件があった「国」や、道路整備工事があった「県」等が前年を上回り、全体でも3ヵ月ぶりに前年を上回りました。

鹿児島県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 倒産件数、負債総額ともに前年を下回る

12月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比40.0%減の3件、負債総額は同78.1%減の約3億円となりました。

食肉加工品卸売業で約2億円の倒産が発生しましたが、倒産件数、負債総額ともに前年を下回りました。

鹿児島県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ

